

作成日: 2022 年 4 月 30 日

安全データシート

ANSI Z400.1-2004 および世界調和システム(OSHA Hazcom 29 CFR 1910.1200、
EC 規則 No 453/2010、日本 JIS 7253:2012) に準拠するために使用することができます。
具体的な要件については、規格を参照する必要があります。

1. 化学物質/混合物および会社情報

1.1 製品の名称

製品名: 乾燥剤
EC No.: なし
REACH 登録 No.: なし
CAS No.: なし

1.2 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途: 乾燥剤

1.3 供給者の詳細

供給者: DESCO JAPAN 株式会社
住所: 〒289-1143 千葉県八街市八街い 193-12
電話番号: 043-309-4470
E メール: Service@DescoAsia.co.jp

2. 危険有害性の要約

2.1 化学物質/混合物の分類

世界調和システム(OSHA Hazcom 29 CFR 1910.1200、EC 規則 No 453/2010、
日本 JIS 7253:2012)で定義されている報告義務のある危険有害成分は含まれていません。

2.2 ラベル要素

GHS に基づく危険物ではありません。

2.3 他の危険有害物

N/A

3. 組成及び成分情報

3.1 混合物

世界調和システム(OSHA Hazcom 29 CFR 1910.1200、EC 規則 No 453/2010、
日本 JIS 7253:2012)で定義されている報告義務のある危険有害成分は含まれていません。

4. 応急処置

4.1 応急処置の説明

吸入した場合

処置方法の指定は特になし。

粉塵を吸入した場合は、新鮮な空気を十分に吸わせる。

皮膚に付着した場合

適切な使用および取り扱いをしていれば、特別な処置は必要なし。

目に入った場合

特別な注意事項はなし。

飲み込んだ場合

大量に飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けること。

4.2 急性/慢性に共通の最も重要な症状および影響

既知の可能性のある症状は、ラベルから派生しています。その他の症状は報告されていません。

4.3 即座の治療や特別な治療が必要な兆候

医師への注意事項 対症療法で治療すること。

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤 地域や周囲の環境に応じて適切な消化手段を用いる。

不適切な消化方法 大量の水噴射

5.2 物質/混合物から生じる特有の危険性

特になし

5.3 消防士へのアドバイス

完全防備の衣服と NIOSH/MSHA 認定の陽圧自給式呼吸器を着用すること。

標準的な消防用具に加えて、認可された陽圧自給式呼吸器を着用すること。

6. 誤放出時の措置

6.1 人体に関する注意事項、保護具及び緊急時措置

特別な注意は必要なし。

6.2 環境に対する注意事項

特別な環境に対する注意はなし。

6.3 封じ込めおよび浄化の方法・機材

拾い上げ、適切にラベル付された容器に移す。

製品がトラックから道路に放出された場合、標識板を設置し、バキュームクリーニングシステムを使用して流出物を除去する。

6.4 その他の項の参照

8 項および 13 項を参照。

粉塵の発生を避け(箒で掃かない)、真空吸引装置を使用するか、シャベルで袋に入れる。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いに関する注意事項

安全な取り扱いのためのアドバイス	産業衛生および安全慣行に則った取り扱いをすること。
衛生対策	休憩前と終了時に手を洗う。

7.2 安全な保管条件(非適合性を含む)

保管場所や容器に関する要件	乾燥した場所で保管
保管の互換性に関するアドバイス	特記すべき条件はなし
保存安定性	推奨される保存条件下で安定

7.3 具体的な最終用途

該当事項なし

8. 暴露防止および人員保護

8.1 管理上のパラメータ

職場管理パラメータをもつ部品

技術的対策 推奨される暴露限度以下になるように十分な換気を行うこと。

8.2 暴露防止

個人用保護具

呼吸器の保護	粉塵が発生した場合は局所排気装置を使用する。 粉塵が発生していない場合は、良好な一般換気設備で十分。
手の保護	ネオプレン、ニトリル、天然ゴム、ブチルゴム、PVC、テフロンなどの不浸透性ゴム。
目の保護	粉塵がない場合は、施設のガイドラインに従うこと。
皮膚/人体の保護	皮膚に触れないように長袖、手袋等の保護服を着用すること。 衣服は再度使用する前に十分に洗濯すること。 職場において適切な衛生習慣を用いることを推奨する。

9. 物理的および化学的性質

9.1 基本的な物理化学的特性に関する情報

外観	固形物
色	様々
臭い	なし
臭気限界	なし
pH	未確定
融点/範囲	未確定
沸点/範囲	未確定
引火点	引火しない
蒸発速度	不揮発性
爆発上限	該当事項なし

爆発下限	該当事項なし
蒸気圧	該当事項なし
空気中への蒸気密度	該当事項なし
密度	未確定
容積密度	未確定
溶解度(水)	利用できるデータなし
分配係数(n-オクタノール/水)	利用できるデータなし
発火温度	未確定
分解温度	未確定
粘度(動的)	該当事項なし
粘度(道粘性)	該当事項なし

9.2 その他の情報 なし

10. 安定性および反応性

10.1 反応性

通常の使用条件下では、危険な反応は知られていない。

10.2 化学的安定性

化学的に安定した製品。

10.3 危険有害反応可能性

通常の使用条件下では、危険な反応は知られていない。

10.4 避けるべき条件

なし

10.5 混触危険物質

なし

10.6 危険有害な分解生成物

指示通りに保管・使用すれば、分解しない。

11. 有害性情報

11.1 毒性に関する情報

暴露の可能性が高い経路に関する情報

特になし

急性毒性

製品:

急性経口毒性 備考: 該当なし

発がん性

IARC 記載なし

OSHA 記載なし

NTP 記載なし

人体曝露の経験

製品:

一般情報 可能性のある既知の症状は、ラベルに記載されています(2項参照)。

12. 環境影響情報

12.1 毒性	データなし
12.2 残留性・分解性	データなし
12.3 生体蓄積性	データなし
12.4 土壌中の移動性	データなし
12.5 PBT およびvPvB 評価の結果	データなし
12.6 その他の有害情報	

製品:

その他の生体影響情報 経験および現在入手可能な情報によると、本製品を適切に使用する限り、環境に有害な影響を与えることはない。

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

RCRA-資源保全・再生認可法 本製品は、購入時の状態で廃棄する場合は有害廃棄物ではありません。本製品の処理、使用、混交により、廃棄物管理の方法が変わる可能性があります。地域の廃棄に関する規制は、政府の廃棄に関する規制と異なる場合があります。

水質基準 なし

残渣廃棄物 本製品を廃棄する場合は、地域、政府の規制に従ってください。

14. 輸送情報

DOT	制限なし
IATA	制限なし
IMDG	制限なし

14.1 国連番号	なし
14.2 国連輸送名	なし
14.3 輸送危険分類	なし
14.4 容器等級	なし
14.5 環境危険性	なし
14.6 特別な注意事項	6~8項参照
14.7 マルポール条約 付属文書II および IBC コードによるバルク輸送	IBC コードに基づくバルク輸送は行わない。

15. 規制情報

15.1 物質/混合物に特有の安全、健康、環境に関する法規

EPCRA-緊急事態計画および地域住民の知る権利法(米国)

CERCLA 報告基準量

材料に CERCLA RQ を持つ成分なし。

SARA 304 極めて危険な物質 報告基準量

材料に SARA 304 EHS RQ を持つ成分なし。

SARA 311/312 危険性 SARA 有害性なし

SARA 302 材料に含まれる化学物質は、SARA Ⅲ章 302 項の
報告義務の対象ではない。

SARA 313 本製品は、40CFR 372 に基づく SARA Ⅲ章 313 項
の報告義務の対象ではない。

水質汚濁防止法

0.1%以上の濃度で既知の優先汚染物質はなし。

本製品の成分は、以下のインベントリに報告されています：

TSCA 本製品のすべての構成要素は、米国環境保護庁
の有害物質規制法(TSCA)目録に記載されている
か、または記載から除外されています。

15.2 化学的安全評価 該当なし

16. その他の情報

HMIS(危険有害性情報システム)	健康 0、反応性 0、燃焼性 0、個人保護 B
NFPA(全国防火協会)	特別危害:なし、健康:0、燃焼性:0、不安程度:0
SDS(安全データシート)アップデート	2022年4月30日

免責条項

ここに含まれる全ての記述、技術的なデータ及び推奨は、当社が信頼できると信じている試験に基づいた現時点での知見によるものです。しかし、その試験の精度又は完璧さについては保証しておりません。製品とデータの適切で正しい用途については、お客様の責任となります。